

取扱説明書 Ver 1.01

**SDI-101**

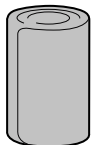
**ヘキササイズ1**



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のテントです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

## セット内容

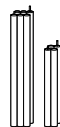
セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。頑丈で長めのペグや、ロープなどを用意されると、柔軟な対応が可能となります。ペグやロープ、自在などは消耗品ですので、常に予備を携行することをお勧めします。2.5mロープはフライシートをタープとして設営する際に使用してください。



フライシート×1  
自在付ロープ付  
(1m×2、0.4m×2)



インナーテント×1



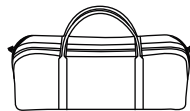
210cmアルミポール×1  
120cmアルミポール×1



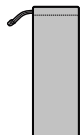
自在付ロープ  
二又用9m×1、二又用5m×1  
2.5m×5



ジュラルミンペグ  
(21cm×12)



キャリーバッグ×1



ポールケース×1



ペグケース×1



取扱説明書(本書)×1

**安全上の注意事項** ご使用前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

**⚠ 危険** 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- このテントの素材は難燃性ではありません。テント内またはタープの下では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化中毒などの恐れがあり大変危険です。
- テント内またはタープの下で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



**⚠ 警告** 場合により重大な事故に至る行為を示します。

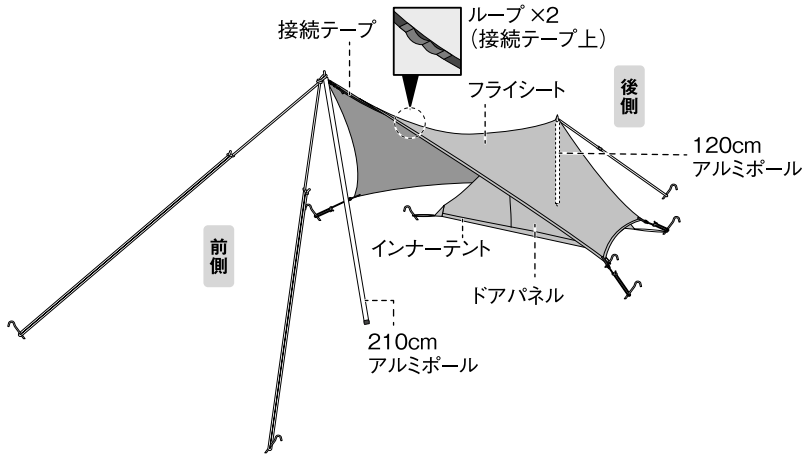
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- 天候によりテント内は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な洪水や氾濫などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。



**⚠ 注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

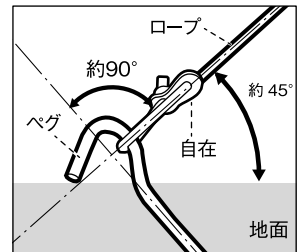
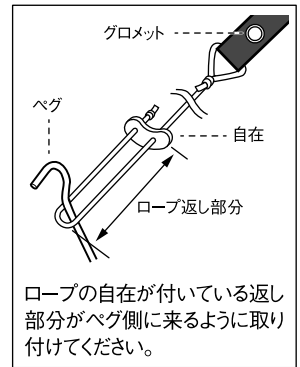
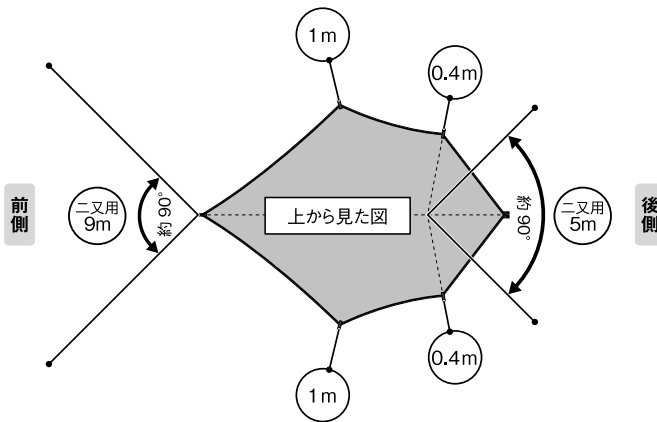
- 本製品は常設用ではありません。テントの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しによりテントの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- テントの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう生地とポールをしっかりと支えて作業してください。必ず周囲の安全を確認して作業してください。
- ペグとロープでしっかりとテントを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとのロープやペグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- 本製品は非自立型のテントです。ロープを正しく張ることにより風や雨に耐える強度を得ることができます。ご使用の際は取扱説明書(本書)に従い必ずすべてのロープを張ってください。

## 各部の名称



## 自在付ロープ、ペグダウンの位置

自在付ロープの固定、ペグダウンは下図のように行ってください。  
 二又用ロープ以外の自在付ロープは予めフライシートに取り付けられています。



※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て90°以上広い位置でペグダウンするとウイングポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

※ペグダウンはテントからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンしてください。

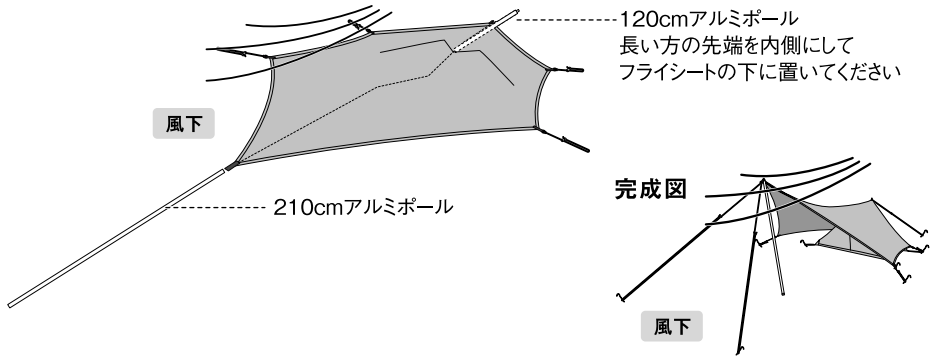
## 設営の手順

設営・撤収は以下の説明に従いキャンプ前に繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。無理な設営・撤収は本体やボールの破損や事故の原因になります。キャンプに行く前にセット内容に不備がないことを必ず確認してください。

### ① フライシートを広げます。

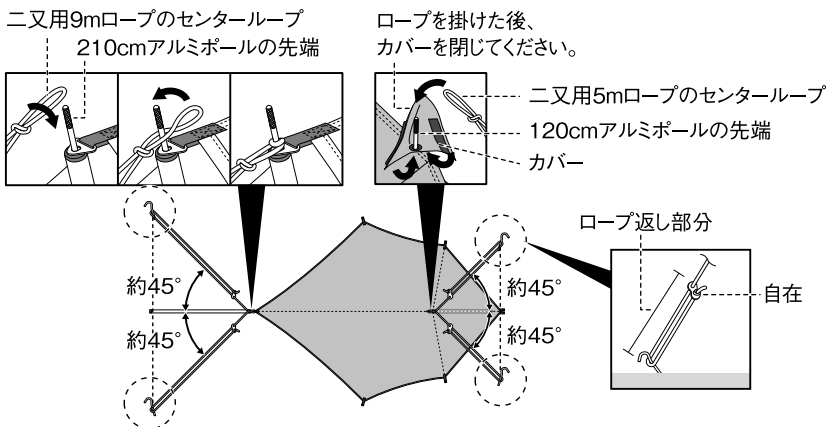
フライシートを設営する平坦な地面に表面(ロゴがプリントされている面)が上を向くように広げてください。この時、アルミポールも図のように先端(120cmアルミポールは長い方の先端)をタープ側にし、フライシートの稜線と一直線になるように置いてください。

※風があるときは前側が風下を向くように設営してください。前側を風上に向けると、風雨が侵入したり、突然風が入り本体が飛ばされたり、破損する場合があります。



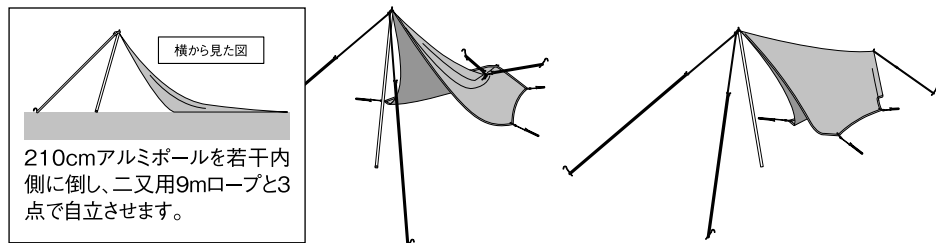
### ② フライシートとロープをアルミポールに掛けます。

210cmアルミポールの先端をフライシートの前側にある三角金具に差し込み、その上から二又用9mロープのセンターループを掛けてください。続いて120cmアルミポールの長い方の先端をフライシート後部のグロメットに差し込み、その上から二又用5mロープのセンターループを掛けてください。その後、それぞれのロープを各アルミポールを中心に約45°開いた方向へロープの先端とアルミポールの下端が一直線になる位置まで伸ばし、返し部分をベグダウンしてください。



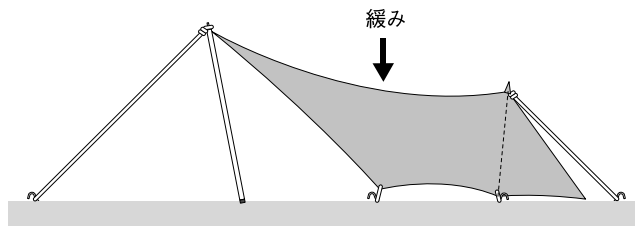
### ③ アルミポールを立ち上げます。

各ロープを一度緩めた後、自在の位置でロープの長さを調節しながら210cmアルミポールを立ち上げ、二又用9mロープと3点で自立するように210cmアルミポールの先端をフライシートの内側へ倒してください。その後、120cmアルミポールも立ち上げ、210cmアルミポールの傾きを反転させ下端をフライシートの内側に倒した状態で二又用ロープの自在の位置を調節してテンションをかけてフライシートを自立させてください。  
※ロープの長さが足りず、無理にアルミポールを立ち上げるとアルミポールやフライシートの破損の原因となります。ロープに多少力が加わる程度に調節してください。



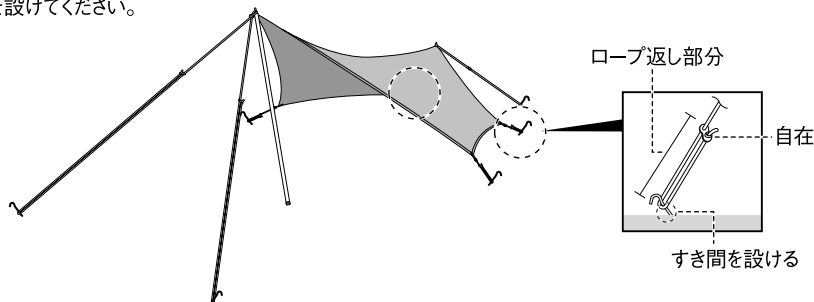
### ④ フライシートの稜線を緩ませます。

ロープの自在の位置を調節しフライシートの稜線が2割程度緩まる状態にします。  
※この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。



### ⑤ 各コーナーをベグダウンします。

3ページの「自在付ロープ、ベグダウンの位置」に従ってフライシートの各コーナーのロープとゴムループを引っ張りベグダウンしてください。ロープは各コーナーのグロメット付テープの取り付け方向の延長線上に引き、ベグダウンしてください。このとき、図の2カ所のベグはインナーテントと共用になるため完全には打ち込まずすぎ間を設けてください。

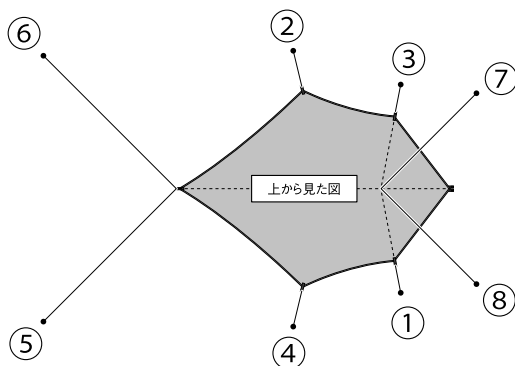


## ⑥ 各ロープのテンションを調節します。

各コーナーに取り付けられたロープから図の番号順に自在の位置を調節してテンションをかけてください。ロープは均等な力で引き、稜線の緩みが綺麗に取れた後に、二又用ロープのテンションをかけてください。最後にすべてのロープをもう一度、番号順に引いてください。

※ロープの引き過ぎに注意してください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなシワが発生します。シワの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。

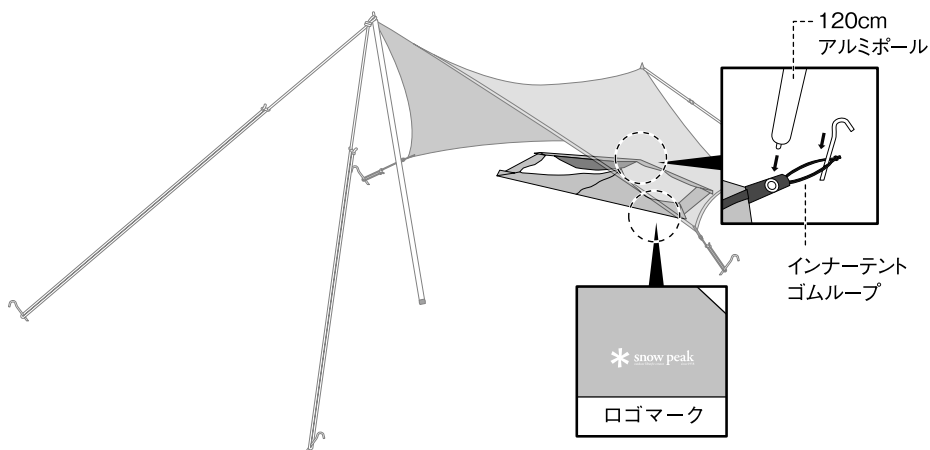
※フライシートが緩んだ状態やシワの入った状態で使用すると、タープ本来の機能が十分に発揮されず、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまう等、大変危険です。



## ⑦ インナーテントをフライシートの中に広げます。

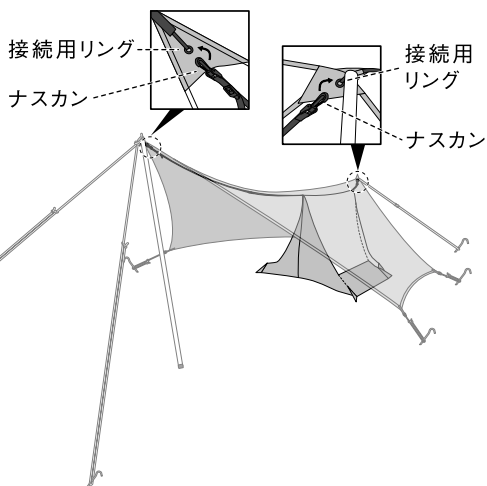
フライシートの中にインナーテントをロゴが前側になるように広げてください。120cmアルミポールを固定している二又用ロープを少し緩めた後、インナー後側のグロメットに120cmアルミポール下端の短い方の先端を差し込み、インナーテント後部のゴムループをペグダウンしてください。アルミポールの差し込みが終わったら、二又用ロープを再度調節しテンションをかけてください。

※グラウンドシート(別売)をご利用の場合はグラウンドシートの取扱説明書をよく読み、グラウンドシートも同時に設営してください。



⑧ インナーテントの接続テープをフライシートに接続します。

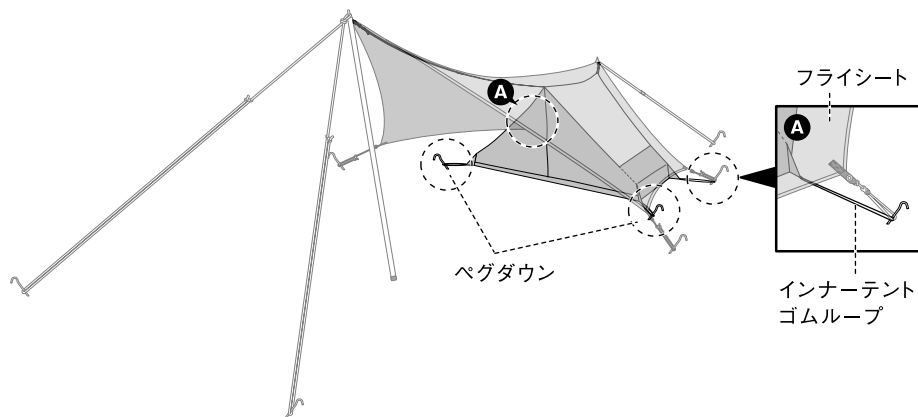
インナーテントの接続テープの先端にあるナスカンをフライシート前後の頂点の内側にある接続用リングに取り付けてください。この時、インナーテントの接続ベルトは緩めてください。接続テープがねじれている場合は、ナスカンを回転させてねじれを取り除いてください。



⑨ インナーテントの各コーナーをペグダウンします。

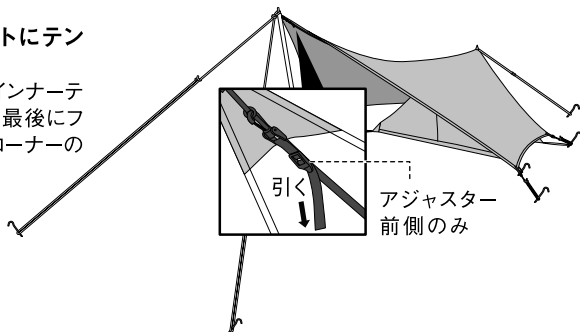
120cmアルミポールを中心に各コーナーのループをインナーテントの底面にシワができないよう引っ張りながらペグダウンしてください。

※Aの箇所はフライシートと共用です。インナーテントのゴムループを掛けた後、再度打ち込んで完全に固定してください。



⑩ 接続ベルトを締めてインナーテントにテンションをかけます。

接続ベルトのアジャスターで調節してインナーテントがたるまないように張ってください。最後にフライシートにシワがかたよらないよう各コーナーのロープを調整してください。





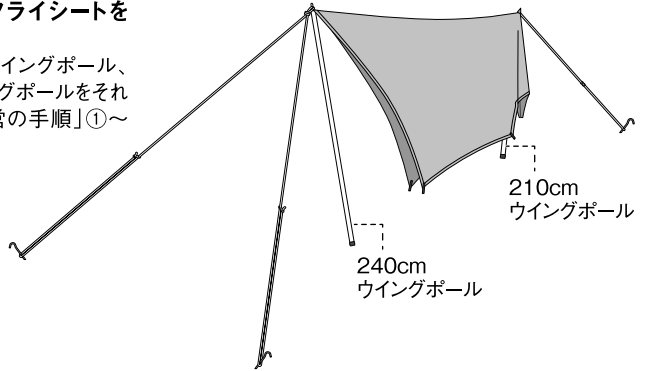
## タープとして使用する場合

本製品にはフライシートをタープとして設営する際に必要なポール、ベグが含まれておりません。  
 本製品付属のアルミポールは使用せず、ウイングポールを別途ご用意ください。

- 推奨ポール:ウイングポール240cm×1、210cm×1
- 推奨ベグ:打ち込み長さ25cm以上のベグ×9

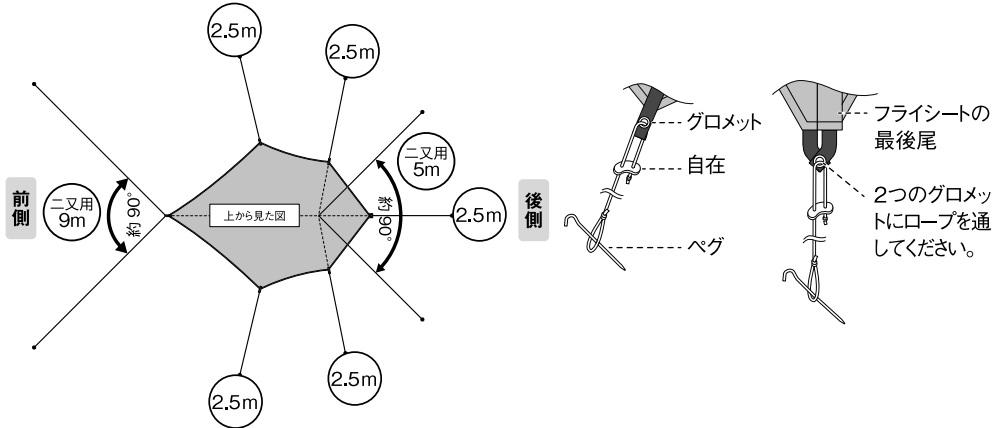
### ① タープの設営と同じ要領でフライシートを立ち上げます。

前部の三角金具には240cmウイングポール、後部グロメットには210cmウイングポールをそれぞれ通してください。手順は「設営の手順」①～④を参照してください。

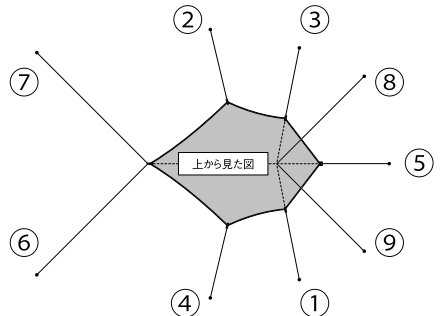
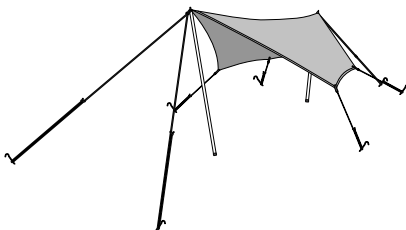


### ② 各コーナーにロープを取り付け、ロープを引っ張ります。

フライシートに取り付けられている1mロープ及び0.4mロープを取り外し、図のように各コーナーのグロメットにロープを取り付け、各コーナーに取り付けられているベルトの方向に合わせて引っ張りベグダウンしてください。



### ③ すべてのロープを図の順番にもう一度引き、全体のテンションのバランスを調整します。



## 撤収の手順

撤収は設営と逆の手順で行ってください。インナーテント内、フライシート内にもものが入っていないこと、すべてのジッパーが閉じられていることを確認してから作業を開始してください。

タープとして設営した場合はアルミポールをウイングポールに読み替えて手順②以降をご参照ください。

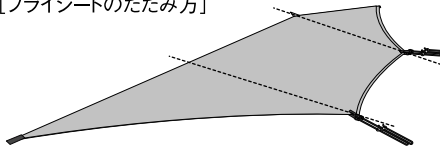
- ① インナーテントをフライシートから取り外します。  
インナーテントの接続テープ先端のナスカンを取り外し、インナーテントの各コーナーのペグを抜いてください。120cmアルミポールを固定している二又用ロープを少し緩めた後、インナー後側のグロメットから120cmアルミポールの下端を抜き取ってください。  
※グランドシート(別売)をご利用の場合はグランドシートの取扱説明書をよく読み、グランドシートも同時に撤収してください。

- ② フライシートの各コーナーのペグを抜きます。

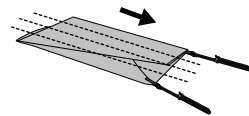
- ③ アルミポールをフライシートから取り外します。  
二又用ロープを緩め、前側の210cmアルミポールを抜き取ってください。続いて同様の手順で120cmアルミポールも抜き取ってください。抜き取ったアルミポールは折りたたんでください。

- ④ フライシートを稜線に沿って半分に折ります。

[フライシートのたたみ方]



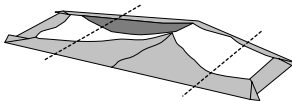
- ① コーナーの頂点に合わせて  
両端を内側に折ってください。



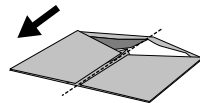
- ② 縦に4つ折りして矢印の  
方向に巻いてください。

- ⑤ フライシートとインナーテントをキャリーバッグの幅に合うように折りたたみ収納します。

[インナーテントのたたみ方]



- ① 両端を中央に向かって  
内側に折ってください。



- ② 縦に2つ折りして矢印の  
方向に巻いてください。

- ⑥ ポールやペグは付属のポールケース、ペグケースに入れてキャリーバッグに収納してください。  
ペグの抜き忘れ、回収のし忘れにご注意ください。  
※付属のポールケース、キャリーバッグにウイングポールを収納することはできません。

## 撥水・防水性能について

- 本製品のフライシートの生地には高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方  
や耐久性)に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があり  
ます。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があ  
ります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場  
合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

## 紫外線の影響について

- 本製品のフライシートの生地にはUVカット加工を施しています。  
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- テントの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として  
使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。

## メンテナンス・保管

- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工  
と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。ま  
た、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は  
風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食したり、強度が低  
下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に  
油ジミができますのでご注意ください。また、フレーム内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- ポールを収納する際は、中央を意識しながら折り畳んでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い  
常に清潔にしてください。また、スライダの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗  
布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合いを超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥  
離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着して  
ください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理や  
り剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設置してください。  
溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 次の使用に備え、ロープやベグなどの付属品も含め、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

## 修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様、または弊社ユーザーサービスまでお問合せください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと分かるように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また、破損時の状況をできるだけ詳しく記したメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
  - 1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は、弊社にて負担いたします。
  - 2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

## 品質保証について

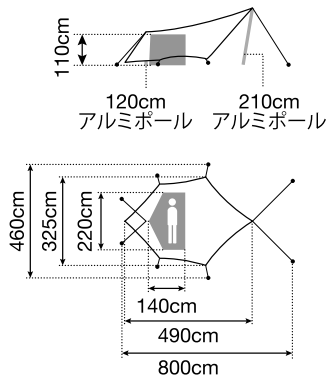
お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

- 1.素材の経年劣化による損害など商品の寿命
- 2.改造および粗雑な取扱いによる故障
- 3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
- 4.不測の事故による商品の故障
- 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障
- 6.ゴミやさびによる故障
- 7.分解したことによる不具合の発生または破損
- 8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
- 9.摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
- 10.他社製品との組み合わせによる故障

## スペック

- 材質:フライシート/210Dポリエステルオックス・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧3,000mmミニマム・テフロン撥水加工・UVカット加工、ドアパネル/75Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・撥水加工、インナーウォール/68Dポリエステルタフタ、ボトム/210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、アルミポール/A6061(φ22mm)
- セット内容:フライシート自在付ロープ付(1m×2、0.4m×2)、インナーテント、アルミポール(210cm×1、120cm×1)、自在付ロープ(二又用9m×1、二又用5m×1、2.5m×5)、ジュラルミンペグ(21cm×12)、キャリーバッグ、ポールケース、ペグケース
- キャリーバッグサイズ:62×19×23(h)cm
- 重量:5.2kg

○対応人数 1名



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。  
**スノーピークユーザーサービス**  
☎0120-010-660 (9:00~17:00)  
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456  
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860  
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA